

かつて商都として繁栄をきわめた小樽では

花柳界が隆盛して日本古来の芸事が盛んになり

全国でも指折りの芸どころと知られました

時を経た今も、小樽には伝統文化が息づいています

春うららかないちにち

小樽にいきる日本の伝統文化を、和を

「遊ぶ」ひとときに、お出かけくださいませ

小樽市民会館自主事業

小樽伝統文化の会

第十三回 和を遊ぶ

二〇二四年六月九日（日）
小樽市民会館（小樽市花園五丁目三番一号）

開場 十一時（出店販売・華展・書道展・体験）
開演 十二時三十分

全席自由 ■前売券 1500円
■当日券 2000円
（幼児膝上無料）

チケット販売所

小樽市民会館 (0134・25・8800)
小樽市民センター (0134・25・9900)
玉光堂小樽本店 (0134・34・3388)
道新プレイガイド (0570・003・871)
札幌市民交流プラザチケットセンター
(011・271・1958)
ローソンチケット（Lコード 12370）

協賛 小樽商工会議所 株式会社富田 小樽百貨UNGA↑ 株式会社K2 松田印刷店 阿部建設株式会社 西條産業株式会社
北海道ファミリー株式会社
協力 小樽後志民謡連合会 葦牙小樽支部 旧岡崎家能舞台を生かす会 臥龍社 小樽書遊会 眞柄利香 外沢照章
後援 小樽市 小樽市教育委員会 小樽観光協会 小樽市文化団体協議会 北海道新聞社 読売新聞小樽支局 FMおたる
YC小樽よみうり 小樽ジャーナル 小樽道新文化センター 月刊おたる 文化庁事業伝統文化親子体験教室小樽実行委員会
主催 小樽市民会館 小樽伝統文化の会 ■企画制作 小樽伝統文化の会



(公社) 日本詩吟学院小樽しりべし岳風会
小樽支部長 佐藤岳陸



藤間流扇玉会
会主 藤間扇玉



正派邦楽会「雅貴代会」
会主 明正雅紫盈



華道家元池坊小樽支部
支部長 米山良子



出店販売

(二階ロビー・二階展示ホール)

政寿司

特製弁当（電話で御予約も承ります。
内容と価格はお問い合わせ下さいませ。
電話 〇一三四・二三・〇〇一一

新倉屋

「花園だんご」と季節の和菓子

駅なかマートタルシエ

小樽の老舗和菓子、甘露煮など、
地元の「美味しい」特産

田中繊維本店

着物・帯・和装肌着・足袋

華展

(二階八〇十一号室)

華道家元池坊小樽支部

書道展

(二階八〇十一号室)

臥龍社

小樽書遊会

お休み処

(二階五〇七号室)

ご自由にお休みください。ご飲食も可能です。

能の世界を覗き見る

(三階和室)

能面の展示と解説

能面（オモテ）は、能を演じる際にシテ方（主人公）がかかる面。東京で昭和五十九年から能面を打ち、能舞台に魅かれて小樽に移住した能面作家外沢照章氏の能面作品をご覧いただくとともに外沢氏による解説をお楽しみいただきます。

能楽のいろは

能が表現される言葉に「幽玄」があります。「美しく柔和な姿である」という意味です。世阿弥はそれを第一と述べて能の世界を確立しました。およそ二百四十曲とされる演目の多くはあの世とこの世をつなぐ、いわば時空を超えた幻想的な筋書きです。

「難しいから」と片付けることなかれ。わかることが一つ二つと増えていけば、紐解くように楽しむことができます。空想や想像をしながら鑑賞していくと、能の巨大な幽玄の世界に誘われることでしょう。鑑賞ポイントを知って、能楽の醍醐味にぜひ触れてみてください。

能楽は昭和三十二年に国の重要無形文化財に指定、平成二十年にはユネスコ無形文化遺産に登録されています。

小樽市能舞台（旧岡崎家能舞台）の解説

小樽市公会堂に併設されている能舞台は海陸物産商で財をなした岡崎謙氏の私邸（小樽市入船）に大正十五年建てられた能楽堂の舞台。岡崎氏没後小樽市に寄贈、昭和三十六年の公会堂移築に伴い同敷地内に移設されました。

協力 旧岡崎家能舞台を生かす会
■十一時十分〜十二時二十分

着物の事前着付け

(おたる小町)

着物姿で『和を遊ぶ』を楽しみませんか。着付け、着物レンタル着付けのご予約を賜ります。着付けのみは三三〇〇円から、着物レンタルと着付けは六六〇〇円から。

(おたる小町 小樽市稲穂二丁目二番 小町屋ビル二階 電話〇八〇・八六二七・五七六一)